



## 皐月

明治時代以前、5月は「皐月」と呼ばれていました。皐月と呼ばれるようになったのは、諸説あるようですが、田植えに由来するというのが有力です。（早苗という言葉が皐月になった。稲を植えるという古語が「さ」。神さまに奉納する稲という意味が「皐」など。）都会ではなかなか見ることができませんが、確かにこの時期、少し校外に行くと田んぼに水が入っている風景を見ることができます。丹波山村は小学校の窓から見える山の緑の濃淡が美しいです。忙しい日々の中で忘れがちになる景色によって、昔の言葉は季節を思い出させてくれます。

## 授業参観を行いました

4月28日（金）に授業参観を行いました。1年生は初めての授業参観でしたから、少し緊張した様子でしたが、少しずつ日常に戻り、担任の質問に元気よく手を挙げ、物語の中に引き込まれて、友だちとよく考えていました。



1年生「かぼちゃのつる」



2年生「およげないリスさん」



6年生「ものの燃え方と空気」

## 頑張った校外学習

5月2日（金） 1・2年生と3・4年生が校外学習を行いました。行き先は1・2年生がローラーすべり台やグリーンロード、3・4年生は鴨沢地区～雲取山登山道入口までです。校長と約束した「弱音は2回まで」を守り、全員が無事に行程を終えることができました。



子どもたちは「丹波山村って沢山いいところがあるね」「ローラーすべり台は、最初怖そうだったけど、すべてみると楽しかった」「東京と山梨を行ったり来たりできたよ」など、丹波山村のよいところを沢山知ることができた一日となりました。



# 新体カテスト実施

5月9日(火)、10日(水)の両日新体カテストを実施しました。9日は中学校のグラウンドで50m走、ボール投げを行いました。中学生のリードのもと交流しながら実施することができました。10日は小学校の体育館で長座体前屈、反復横跳び、立ち幅跳び、上体起こしを行いました。担当からやり方や安全についての説明を聞いた後で、お互いにやり方を教えたり、確認しながら取り組んだりしていました。また、昨年の自分の記録を更新し、喜ぶ姿が見られました。自分の目標をクリアするために工夫し、励まし合いながら全力で取り組むことについても学ぶことのできた取り組みになりました。



## 避難訓練～自分の命は自分で守る～

5月12日(金)地震を想定して避難訓練を実施しました。最近、大きな地震が至るところで起きています。担任の先生方も丁寧に事前指導をしていました。10時15分。「訓練、訓練。」という放送と共にあの地震の時に鳴る不気味なアラームが学校中に響き渡りました。子どもたちは担任の指示に従い整然とグラウンドまで避難してきました。



校長は「訓練は、賢くなるためのもの。命を守るため

のもの。国語や算数は90点でもいい。その10点を取るために、またやり直すことができる。

でも、避難は100点でなければならない。10点たりなかったら死んでしまうかもしれないからね。だから、訓練でも絶対100点でなければならないんだよ」という話を子どもたちにしました。

子どもたちは、顔をあげ、校長の話真剣に聞いていました。

次号は、青葉給食、交通安全教室、修学旅行、さら獅子舞い学習会についてお知らせします。



